

問1 ベトナム戦争で、北ベトナムが掲げていた、生産手段を社会全体で共有しようとする体制を何という？

1. 社会主義 2. 資本主義 3. 共産主義 4. 帝国主義

問2 第二次世界大戦後、自由主義や市場経済を掲げ、資本主義陣営の中心となった国を何という？

1. イギリス 2. アメリカ合衆国 3. 西ドイツ 4. フランス

問3 昭和時代の戦後、工業化が急速に進み、国民所得が大きく上昇した期間を何という？

1. 冷戦の終結 2. 高度経済成長 3. 戦後改革 4. バブル崩壊

問4 世界主要国の首脳が集まり、経済問題を中心に議論する国際会議を、通称サミットといいますが、正式名称を何という？

1. 経済社会理事会 2. 先進国首脳会議 3. 国際連合総会 4. 安全保障理事会

問5 日本が国際連合への加盟を果たした年はいつ？

1. 1960年 2. 1956年 3. 1952年 4. 1951年

問6 マスメディアによる報道が国民の世論に影響を与え、日本国内でも大規模な反対運動が起きた1960年代から1970年代の戦争を何という？

1. 冷戦 2. ベトナム戦争 3. 湾岸戦争 4. 第二次世界大戦

問7 1980年代に日本との間で、工業製品の輸出をめぐる経済対立の主な原因となった製品は何？

1. 自動車 2. 家電製品 3. 鉄鋼 4. 半導体

問8 1950年代後半から約20年間続いた、日本経済が急速に拡大し続けた期間のことを何という？

1. 高度経済成長 2. 地域開発 3. 重化学工業化 4. 産業構造の高度化

問9 第二次世界大戦後、日本で満年齢で選挙権を得られるようになったのは何歳以上の男女？

1. 18歳 2. 20歳 3. 21歳 4. 25歳

問10 戦後、日本において政治や経済のあり方を国民の権利を尊重する方向へ変えていくことを何という？

1. 産業化 2. 民主化 3. 非軍事化 4. 近代化

問11 1955年にアジア・アフリカ諸国が団結し、インドネシアで開催された会議を何という？

1. サンフランシスコ 2. パリ 3. バンドン 4. ジュネーブ

問12 1970年、日本で初めて国際博覧会として開催され、科学技術の進歩を世界に示すきっかけとなった出来事を何という？

1. 愛知万博 2. つくば万博 3. 大阪万博 4. 沖縄海洋博

問13 1973年の第四次中東戦争を背景に、原油価格が急騰し世界経済に打撃を与えた出来事を何という？

1. 世界恐慌 2. ニクソンショック 3. リーマンショック 4. 石油危機

問14 田中角栄が内閣総理大臣に就任した年は西暦何年？

1. 1960 2. 1964 3. 1972 4. 1989

問15 1950年に朝鮮半島で勃発し、日本に特需をもたらして戦後経済復興のきっかけとなった戦争を何という？

1. ベトナム戦争 2. 中東戦争 3. 湾岸戦争 4. 朝鮮戦争

答え合わせ・解説

問1	答え 1 社会主義	ベトナム戦争は、この二つの陣営の対立が代理戦争の形で現れたものです。北ベトナムはソ連や中国の支援を受ける社会主義、南ベトナムはアメリカの支援を受ける資本主義の勢力として激しく争いました。
問2	答え 2 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自由主義や市場経済を重視する国家群の中心として、西側諸国をリードしました。ソ連を中心とする東側諸国と激しく対立しました。
問3	答え 2 高度経済成長	1955年頃から1973年の石油危機まで、国民所得は倍増し、家電製品が普及する「三種の神器」ブームなどが起こりました。この時期に日本は世界有数の経済大国へと成長しました。
問4	答え 2 先進国首脳会議	先進国首脳会議（サミット）は、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダなどの首脳が集まり、経済情勢だけでなく、政治、環境、エネルギーなどの世界が直面する重要課題を話し合います。特定の憲章を持つ国際機関ではなく、非公式な首脳の意見交換の場という性格を持っています。
問5	答え 2 1956年	1956年、鳩山一郎内閣のもとで「日ソ共同宣言」が調印され、日本とソ連の国交が正常化しました。これを受けて同年、日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。
問6	答え 2 ベトナム戦争	テレビ報道を通じて現地の悲惨な状況が伝えられたことで、世界中で反戦運動が巻き起こりました。日本でもマスメディアの報道により関心が高まり、ベトナム反戦運動が各地で活発化しました。
問7	答え 1 自動車	特に日本の自動車は、品質と燃費の良さから海外で飛躍的に売れ行きを伸ばしました。この急激な普及により、輸出先国では国内メーカーとの競争が激化し、雇用への影響を懸念した相手国との間に深刻な経済的対立が生じました。
問8	答え 1 高度経済成長	神武景気やいざなぎ景気など、いくつかの好景気を経て日本経済は急速に拡大しました。重化学工業が中心となり、国民の生活水準も劇的に向上し、日本は世界有数の経済大国へと成長しました。
問9	答え 2 20歳	1945年の法改正により、選挙権の制限が大幅に撤廃され、満20歳以上の男女に平等な選挙権が認められました。これにより、日本においても本格的な男女平等の参政権が実現し、国民全体が政治に参加する権利を持つこととなりました。
問10	答え 2 民主化	GHQの指導により、憲法の改正、教育の改革、労働者の権利の保障、農地改革、財閥解体などが行われました。これらは権力を特定の層から国民全体へと分散させるためのものでした。
問11	答え 3 バンドン	1955年、インドネシアの都市バンドンにおいて、アジアとアフリカの29カ国が集まり「アジア・アフリカ会議」が開かれました。植民地主義に反対し、新興独立国の団結を世界に示しました。
問12	答え 3 大阪万博	正式名称は日本万国博覧会で、世界中の国々が参加し、最新の技術や文化を紹介しました。多くの日本国民が来場し、科学技術に対する関心が高まりました。
問13	答え 4 石油危機	1973年に第四次中東戦争が発生すると、OPEC（石油輸出国機構）が石油の輸出を制限し、価格を急激に引き上げました。これを受けて日本国内でも買い占め騒動が起き、物価が急上昇して「狂乱物価」と呼ばれる状況となりました。
問14	答え 3 1972	1972年に内閣総理大臣に就任した田中角栄は、その直後に中国を訪問し、日中共同声明を発表しました。これにより日本と中華人民共和国の国交正常化を実現し、長年断絶していた外交関係を改善しました。これは日本の戦後外交における非常に重要な転換点となりました。
問15	答え 4 朝鮮戦争	アメリカ軍が介入するこの「朝鮮戦争」において、日本は後方基地としての役割を担いました。戦車やトラックの修理、軍需品の調達などによる「朝鮮特需」が発生し、日本企業は多額の外貨を得て生産能力を回復させました。